

## 第 3 期

〔 自 平成22年1月1日 〕  
〔 至 平成22年12月31日 〕

# 決 算 公 告

ラクオリア創薬株式会社

## 貸借対照表

(平成22年12月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>3,845,385</b>	<b>流動負債</b>	<b>269,629</b>
現金及び預金	3,392,722	未払金	193,551
売掛金	353,320	未払費用	64,958
原材料及び貯蔵品	50,836	未払法人税等	7,203
前渡金	13,014	預り金	3,916
前払費用	17,013		
その他	18,479	<b>負債合計</b>	<b>269,629</b>
<b>固定資産</b>	<b>615,387</b>	(純資産の部)	
<b>有形固定資産</b>	<b>70,811</b>	<b>株主資本</b>	<b>4,199,944</b>
建物	42,775	資本金	5,529,850
構築物	20,895	資本剰余金	813,850
機械及び装置	583	資本準備金	813,850
工具、器具及び備品	6,556	<b>利益剰余金</b>	<b>△ 2,143,755</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>26,049</b>	その他利益剰余金	△ 2,143,755
商標権	1,676	繰越利益剰余金	△ 2,143,755
ソフトウェア	23,218	評価・換算差額等	△ 8,800
その他	1,154	その他有価証券評価差額金	△ 8,800
<b>投資その他の資産</b>	<b>518,527</b>		
投資有価証券	447,920		
長期前払費用	1,180		
差入保証金	69,427	<b>純資産合計</b>	<b>4,191,144</b>
<b>資産合計</b>	<b>4,460,773</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>4,460,773</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 損 益 計 算 書

(自平成22年1月1日 至平成22年12月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
事 業 収 益		1,186,759
事 業 費 用		
事 業 原 価	101,734	
研 究 開 発 費	1,652,672	
その他の販売費及び一般管理費	777,901	2,532,308
営 業 損 失 (△)		△ 1,345,549
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	1,096	
補 助 金 収 入	67,551	
そ の 他	4,515	73,163
営 業 外 費 用		
株 式 交 付 費	5,696	
為 替 差 損	17,756	23,452
経 常 損 失 (△)		△ 1,295,839
税引前当期純損失 (△)		△ 1,295,839
法人税、住民税及び事業税	11,840	11,840
当 期 純 損 失 (△)		△ 1,307,679

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

#### ① その他有価証券

時価のないもの

移動平均法による原価法

ただし、外貨建その他有価証券は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は評価差額として処理しております。また、評価差額は、全部純資産直入法により処理しております。

#### ② たな卸資産

貯蔵品

最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

### (2) 固定資産の減価償却の方法

#### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。

ただし、建物（建物附属設備を除く）については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

工具、器具及び備品 2～4年

#### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

#### ③ 長期前払費用

定額法によっております。

### (3) 繰延資産の処理方法

株式交付費

支出時に全額費用として処理しております。

### (4) その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

## 2. 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 386,484千円

## 3. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の原因は、税務上の繰越欠損金、知的財産権の減価償却に係る損金算入限度超過額等ではありますが、その全額について評価性引当額を計上しております。

#### 4. 関連当事者との取引に関する注記

親会社及び法人主要株主等

種類	会社等の名称	資本金又は出資金 (百万円)	事業の内容	議決権等の所有(被所有)割合	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
主要株主 (法人)	ファイザー株式会社	1,000	医薬品製造業	被所有 直接19%	不動産の賃借等	保証金の差入	—	差入保証金	69,177

- (注) 1. 上記の金額のうち、期末残高には消費税等は含まれておりません。  
 2. 取引条件及び取引条件の決定方針  
 差入保証金については、第三者による評価額をもとに両社協議の上決定しております。  
 3. 平成22年10月27日をもって、B種優先株式(無議決権株式)から普通株式への転換が行われており、主要株主(法人)となった同日以降の取引について、記載しております。

#### 5. 1株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 180,902円28銭  
 (2) 1株当たり当期純損失(△) △ 261,094円08銭

#### 6. 重要な後発事象に関する注記

重要な株式分割

平成22年12月24日開催の当社取締役会決議に基づき、決算日後の平成23年1月28日付をもって、以下のとおり普通株式1株を400株に分割して新株式を発行しております。

- (1) 分割により増加した株式数

普通株式 9,244,032株

- (2) 分割方法

平成23年1月27日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有株式数を、1株につき400株の割合をもって分割しております。

- (3) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が当事業年度の開始日に行われたと仮定した場合の当事業年度における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりとなります。

- 1株当たり純資産額 452円26銭  
 1株当たり当期純損失金額(△) △ 652円74銭